



関門地区 3,327世帯 6,826人
 中央地区 3,010世帯 5,056人
 令和4年3月31日現在



市民センターとくやま 周南市飯島町1-13 TEL22-8875 (月~金 8:30~17:15)

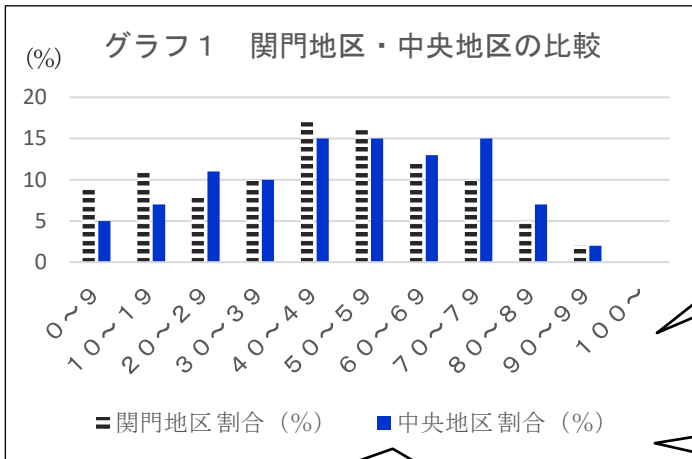
「きずな」は「周南市コミュニティ推進連絡協議会」のQRコードから見ることができます。

とくやまあちこち VOL6 私たちのまち・徳山小学校区の人口分布は？

「これから、子どもの数はどうなるのかな？」 「私たちが住んでいるまちでは何歳くらいの世代が多いのかな？」
 これは、ある会議の中でのつぶやきでした。そこで、さっそく市のホームページの人口統計のデータから、私たちの地区の人口分布を以下のようにまとめてみました。

表1 徳山小学校区の年齢分布【2021.12.31現在】

年齢(歳)	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	合計
人数(人)	885	1,080	1,097	1,179	1,965	1,845	1,514	1,467	738	225	11,995
割合(%)	7	9	9	10	17	15	13	12	6	2	100



周南市の人口はおよそ14万人だから、私たちの地区は市の約9%の割合になるね。
 (正確な数字は約8.6%)

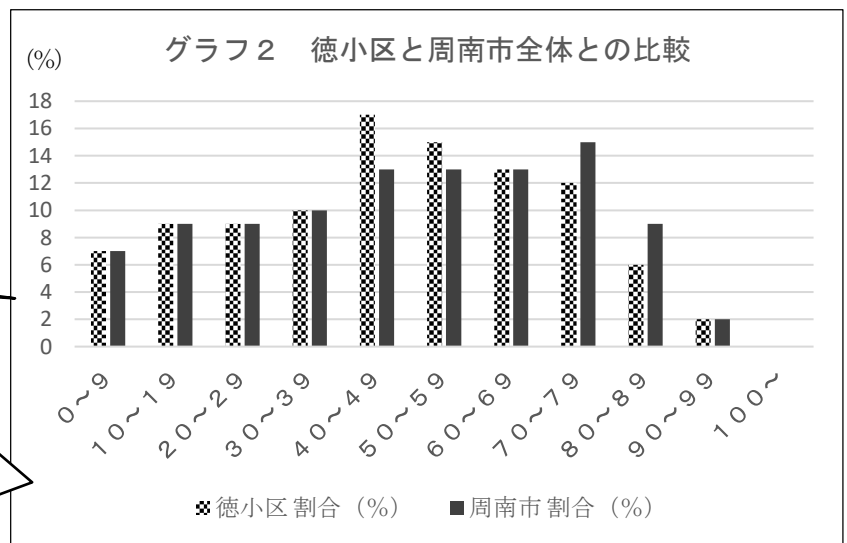
中央地区は子どもの世代の割合が低く、60歳以上の割合が高くなっているなあ。また、20代の若い人たちの割合が高いことは特徴かな？

20歳から60歳までの働く世代は、どちらの地区もだいたい10%を超えているね。特に40歳から60歳までの世代の割合は高いよ。

グラフでは分からないことだけど20歳から39歳までの世代は男性の方が女性より多いんだよ。
 このことは私たちの地区の特徴かな？

0歳から39歳までの世代は、市全体の割合と一緒にんだ！

市全体では70歳以上の世代の割合が高くなっているね。
 逆に、私たちの地区は40歳から59歳までの世代、いわゆる働き盛りの世代の人口の割合が高いよ。



徳山小学校区の人口分布は、表やグラフからわかるように、0歳から9歳までの人口の割合はやや低いものの、どの世代もだいたいバランスよく人口が分布していることがわかりますね。子どもたちから人生経験豊富な世代まで、みんなが「住んでいて良かった！」と思えるような魅力ある地区になりますように・・・。

徳山小学校区コミュニティ推進協議会 設立40周年

令和4年1月29日、この日は私たちのコミュニティにとって大変大切な日です。

500円硬貨が初めて発行され、今ではあまり使わなくなったテレホンカードの利用が始まった年の昭和57年1月29日に徳山小学校区コミュニティ推進協議会は設立され、今年で40周年を迎えました。

この間、初代会長の 田村 繁平さん 2代目会長 國 富 晃さん 3代目会長 梶 山 正一さん
そして、現会長である4代目会長の 砂 田 龍二さん へと会長職は引き継がれてきました。

ところで、右の写真をご覧になったことはありますか？ これは、ある旗を写真に撮ったものです。この旗は、本コミュニティの総会や室内で行われる地域行事では出番があるくらいで、残念ながら多くの住民の皆さんの目にふれる機会はほとんどありません。

実は、この旗は本コミュニティのシンボルマークなのです。どうしてこの図柄になったのかを詳しく知っている方に聞くことはできませんでしたが、図柄のイメージからすると、「人と人が手をつなぐ」、それが大きな輪になり「地域の連帯」に広がるという意味ではないかと想像しました。



古い冊子を見てみると、昭和54年に徳山市長に就任された 小川 亮さんは「コミュニティとは地域社会とも訳され、それぞれの地域の生活の場で、その地域の人々が自主と連帯のもとで、その地域に合った活動をする」と述べられていました。

本コミュニティの沿革を見ると、平成9年には「さくら街道祭」が、平成10年には「ナイトフェスタ in 青空」が始まっています。いずれの行事もここ二年間は感染症対策のために残念ながら開催できていませんが、私たちの地域にある環境資源を活かした大きな行事として定着してきました。「人と人」「人と地域」のつながりから生まれる「地域の連帯」、まさに、本コミュニティのシンボルマークが表現していることだと思います。



この写真は、年号が令和になった2019年の「さくら街道祭」と「ナイトフェスタ」の写真です。子どもから大人まで、地域内外から多くの皆さんが来場され賑わっている様子がわかりますね。

本コミュニティが40周年を迎えた令和4年、これまで積み上げてきた行事の内容をその時の感染状況にあった開催方法を思案しながら、「人と人のつながり」「人と地域のつながり」を深め、より強い「地域の連帯」をめざして、さらに進んでいけたらと思います。

最後に、40周年に当たる記念の年にささやかな記念の品を作成する予定です。

今後、本コミュニティが開催する行事で地域の皆さんにもお配りしたいと考えています。

地域住民の交流の場 青空市場

今月の青空市場はありますか？ ぜひ、やってください！ 楽しみにしているんですよ！

このような電話を受けると私たち職員も嬉しくなります。これまで、天候に左右され青空市場を開催するかどうか判断に迷うこともありました。また、感染症対策のためにやむなく中止することもありました。

今年度は年間12回を予定しています。毎月実施できますように・・・。

地域の皆さんも私たちも思いは同じです。

さて、この写真は、3月27日に開催した青空市場の写真です。この日はいつもの出店者に加え、つきたて餅やぜんざいの販売、そして、遊休品コーナーを用意しました。写真のようにたくさんの方が来場されました。ところで、来場される皆さんのことを知りたくて、以前、来場された方にアンケートをお願いしたことがあります。



その時のアンケートの一部ですが・・・。

☆ 回覧チラシを見て 52% 街頭チラシを見て 13%

人から聞いて 19% 日刊新周南 6% インスタグラム・HP 3%

☆ 徳山小学校区内 76% 徳山小学校区外 20% 無回答 4%

アンケートをしたこの日は、一番丁、桜馬場、河東町、住崎町、弥生町、三番町、慶万町、二番町、栄町、梅園町、川端町にお住まいの方の来場が多かったようです。

このような結果でした。これまで、毎月ご案内していた回覧チラシは、今年から1回限りになりました。すでに4月にお配りしています。回覧チラシを見て来場される方が約半数を超える状況の中で情報源が少なくなりご迷惑をおかけします。

お住まいが遠くの方は気軽にお電話でお問い合わせください。また、買い物やウォーキングなどで市民センターの近くまでいらっしゃった際には、入口横の掲示板などで確認してください。その月の青空市場の詳しいチラシを用意しておきます。

1ページにあるQRコードからも詳しい内容が確認できますので、ぜひチャレンジしてみてください。

2018年の12月に始まった青空市場。これまで地域内外のたくさんの方が来場されました。リピーターの方も多いと感じています。今では、青空市場も「人と人」「人と地域」をつなぐ、本コミュニティの大切な行事になっています。これからも来場者の皆さんの声を聞きながら、地域の大切な交流場所の一つとして、盛り上げていきたいと思っています。

40周年記念クイズ

Q；徳山小学校区コミュニティを設立した年月日はいつですか？

答えがわかった方はハガキで応募してください。

宛先 745-0014 周南市飯島町1-13

市民センターとくやま クイズ 係

①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号

⑤コミュニティ全般に関わるご意見があれば

正解者の中から抽選で10名の方に500円の

図書カードを進呈！ 〆切 6月30日(木) 必着

これからの行事予定(6月~9月)

6月10日(金) コミュニティ推進協議会総会

6月26日(日) 青空市場 9時~10時30分

7月31日(日) 青空市場 9時~10時30分

8月 6日(土) ナイトフェスタ

8月28日(日) 青空市場 9時~10時30分

9月25日(日) 青空市場 9時~10時30分

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
いただいた個人情報はクイズのみに使用し適切に処理します

講座紹介2 太極拳 ～講座の先生にインタビューしました～

昨年10月1日号に発行した「きずな」では、講座生の方にインタビューをして市民センターの講座紹介をしましたが、今回は講座の先生にインタビュー。いつも、張りのある声で太極拳の指導されている「持佛久子さん」にお聞きしました。

Q1 先生が太極拳に出会われたのはいつ頃ですか

- ・20年前くらいですかね。
当時は東京に住んでいましたが、中国の太極拳の公演を観たことがきっかけですね。

Q2 講座の先生を始められて何年くらいになるのですか

- ・そうですね。もう17～18年になりますかね。

Q3 太極拳の魅力と難しさをズバリ！

- ・太極拳は年齢を重ねている人には向いていますよね。
瞬発力を必要としない、穏やかなゆっくりな動きですから。
でも、ただ踊っているわけではないのです。太極拳は武術ですから、体の中の勁力（けいりょく）、相手を倒す力、これを意識的に導いてゆっくりと動くこと、これが難しいですね。
そして、相手に気を発する。これは私もまだまだ未熟なんです。私自身も、もっともっと突き詰めていきます。

※ 勁力 ・ 縦の強い力 武術の動作の目的に沿って意識的に体の中から導きだされる力の総称。
太極拳では一般に柔らかい弾力性のある力を用いる。

Q4 いつもステキな音楽が聴こえてきますが、選曲のポイントはありますか

- ・そうですね。動きもそうなんですけれど、リラックスできる曲ですかね。昨年のフェスティバルで使ったときの嵐の「カイト」という曲はとても好評でした。

Q5 ここ市民センターの講座の様子、雰囲気はどうですか

- ・いいですよ。みんな和気あいあいと、気心も知れています。皆さん、楽しく来られていると思います。

Q6 （今はコロナ禍なので難しいと思いますが）講座生の皆さんが演技を披露する機会などはありますか

- ・フェスティバルですね。毎年、下松体育館で行われています。山口、防府、徳山、下松、光のエリアから教室ごとに発表しています。フェスティバルなので、競う大会ではありません。みんなが楽しく参加していますよ。

Q7 太極拳に限らず、一つのことを長く続けていく秘訣はありますか

- ・ズバリ、好きでないと続かないのではないですかね。すべて、そうだと思います。

Q8 これからの夢または目標がありましたら

- ・来年あたりで講座生の平均年齢が後期高齢者の年齢になるんですね。
だから、太極拳を楽しみながら、『細く長く、ゆっくりと続けていきたい』ですね。

